

科目名	心理学研究法Ⅰ					開講 キャンパス	神 埼
担当者	平 川 忠 敏						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	質問紙法、面接法、観察法、実験法、心理検査法、及び事例研究法について概説する。各研究方法の基礎を理解することを目標とし、個別またはグループで、上記の各方法についてのできるだけ具体的な課題に取り組みながら理解を深められるような授業を行う。						
授 業 の 到達目標	1) 心理学研究の基本的な視点について説明できる。 2) 研究法の概要について説明できる。 3) 質問紙法の概要について説明できる。 4) 面接法の概要について説明できる。 5) 観察法の概要について説明できる。 6) 人間の行動について、心理学の研究法の観点から検討することができる。 7) 心理学および心理学の研究法に関心や興味を持つようになる。						
学習方法	講義（演習的な課題もあります。）毎回、心理テストを行う。						
テキスト及び参考書等	特に指定せず、随時プリントを配布する。 関係参考書は適時指示する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	◎	◎					25
宿題・授業外レポート	◎	◎	○	○			25
授業態度			◎				25
受講者の発表							
授業への参加度			◎				25
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	心理学研究の視点①						
第 2 週	心理学研究の視点②						
第 3 週	心理学研究の視点③						
第 4 週	心理学研究の視点④						
第 5 週	心理学の研究法（質問紙法、面接法、観察法、実験法、心理検査法、事例研究法）						
第 6 週	質問紙法①						
第 7 週	質問紙法②						
第 8 週	質問紙法③						
第 9 週	面接法①						
第 10 週	面接法②						
第 11 週	面接法③						
第 12 週	観察法①						
第 13 週	観察法②						
第 14 週	観察法③						
第 15 週	まとめ（試験を含む）						
第 16 週							
備 考	受講にあたっては、心理学Ⅰ、心理学Ⅱ、生涯発達心理学の単位を取得していること。 心理学研究法Ⅱの受講条件となる科目であるので、心理学研究法Ⅱの受講を予定する者は本科目の単位を必ず取得すること。事前事後学習については授業ごとに指示を行う。						